

星雲探訪 20 番勝負

概要

3～8インチ程度で市街地で、星雲を見るための導入星図とした。
手導入で見やすい物から選ぶ。ネビュラフィルタは必須です。
銀河の様に集団を組まないのが単発で、思いつくまま紹介する。

構成

滝星図8. 5をベースに広域図に滝星図6. 5を補った。
天体付近の拡大はJR'sの星図Bセットを用い、私がスケッチ風に起こしたものを補った。
Nyancotan氏の写真を使わせて頂けることになった。12インチ経緯台。ネットのものを500ピクセル角に整えた。北は向いていない。
天体の数値は、「The NGC/IC project」の値を主に用いた。

ネット情報

写真 「nyancotan's diary」 <http://nyancotan.hatenadiary.com/> 写真は銀河の個性の参考のためで、眼視ではずっと淡くなります。
星図 http://www.geocities.jp/toshimi_taki/index.htm (全然見えないことも多いです。)
星図 <http://www.uv.es/jrtorres/triatlas.html>
データ <http://www.ngcicproject.org/>

ねらい

市街地で星雲など不可能、と思う方は・・・ という銀河編の二番煎じです。この國で眼視で星雲を見るのは流行らないかもしれません。銀河編と同様に何を選ぶか。機材の少しの工夫は。フィルタは。最初の一步が成功するように、非力を省みず紹介する次第です。
※市街光を遮光するとか、赤ランプで眼を慣らすとか、そらし眼とか、初歩的な話はここでは扱いません。各自お願いします。

初稿 2016年2月15日

目次

- その1 1514 IC351 IC2003 淡い暗い見えると燃えるトリオ
- その2 IC418 IC2149 IC2165 明るいけど IC の理由
- その3 2022 J320 J900 中級と難関
- その4 2261 あまり見ない超有名天体
- その5 2359 渋い
- その6 2393 2371 双子の入門星雲と激辛
- その7 2438 2440 なぜ2440は有名でないのか
- その8 3132 6720(M57) 南北リング対決
- その9 3242 3587(M97) 4361 春の名作
- その10 IC4593 6210 6572 初夏の明るい穴場
- その11 6302 6445 6629 南天の濁った空
- その12 6533(M8) 6514(M20) 6618(M17) フィルタ入門 見えます！
- その13 6781 6790 6803 6804 6807 鷲座の通人向け暗いトリオ添え
- その14 Campbell M1-92 白鳥南部劇難
- その15 6818 7009 山羊座からティブレイクを
- その16 6891 6905 IC4997 海豚と矢
- その17 6960 6853(M27) 最難関と最易
- その18 7008 7026 7027 7048 白鳥北部
- その19 7662 IC5217 Merrill2-2 雪玉だ！
- その20 易しいけど一括で 1501 1535 1952(M1) 6309 6543 6741/51 6826 IC3568

その1 ベール星雲 NGC6960

広域図（滝星図 6.5 を加工）

拡大図（滝星図 8.5 を加工）

写真・観望メモ